

日本石鹼洗剤工業会 平成 24 年度 グリセリン新規用途開発研究助成 研究助成者募集要項

グリセリンは、脂肪酸や石けんの製造過程で副生しますが、エコ燃料使用拡大の中で、天然油脂を原料とするバイオディーゼル燃料（BDF）の生産過程での副生という新しい発生源も加わっています。

日本石鹼洗剤工業会は、グリセリンの新規用途開発に関する研究の奨励、援助を行い、もって有用なグリセリンの需要拡大、有効利用に寄与することを期待しています。

1. 対象研究

次の3研究を対象とした国内での研究

- 1) グリセリンの新規用途開発研究（新規化学物質，新規応用研究）
- 2) グリセリンを出発原料とした有用化学製品の開発研究
- 3) その他需要拡大につながる研究

2. 対象者（応募資格）

国内の大学，高専又は公的研究機関等に所属する原則 40 歳以下（平成 24 年 4 月 1 日現在）の研究者。研究グループの一員の場合は主体的な研究者に限ります。所属機関責任者の承認を必要とします。

3. 助成金額と件数

助成金額は 1 件 50 万円，2 件を上限とします。

4. 助成金の使途と期間

使途については限定しないが，申請研究のみに使用するものとし，1 年間で使い切ることとします。

5. 応募方法，選考方法および選考結果の通知

- 1) 日本石鹼洗剤工業会のホームページ（<http://www.jsda.org/>）より応募用紙をダウンロードし，必要事項を記入の上事務局までご提出下さい。
- 2) 募集期間は平成 23 年 6 月 1 日～8 月 31 日（当日消印有効）とします。
- 3) 助成研究の選考は日本油化学会に委託し，当工業会理事会で決定します。
- 4) 選考結果は，平成 24 年 1 月末日までに申請者に通知致します。
- 5) 研究助成金は，平成 24 年 4 月末までに研究助成該当者に交付します。

6. 研究成果について

- 1) 研究の成果および会計報告は，助成年度の終了時（平成 25 年 3 月末日）までに当工業会に文書で提出していただきます。報告用紙は助成決定後に送付します。
- 2) 研究成果は，当工業会油脂製品部会（平成 25 年 7 月予定）で本人が口頭発表していただきます。
- 3) 油脂製品部会での発表後，助成金による研究成果を学術誌に発表する場合は“日本石鹼洗剤工業会の助成による”旨を書き添えて下さい。また，石洗工に 1 部送るものとします。
- 4) 権利化できる発明の取扱いについては，当事者および所属機関を含めて当工業会と協議するものとします。

7. この件に関する問合せ，申込み先

〒103 - 0027 東京都中央区日本橋 3 - 1 3 - 1 1 日本石鹼洗剤工業会 事務局・長野

TEL ; 03 - 3271 - 4301, FAX ; 03 - 3281 - 1870, URL ; <http://www.jsda.org/>

日本石鹼洗剤工業会
平成 23 年度 グリセリン新規用途開発研究助成金
交付対象者

平成 23 年度研究助成金交付対象者は、選考の結果、下記 2 名に決まりました。

本年も同様に研究助成を行いますので、平成 24 年度募集要項をご覧頂き、ご応募くださいますようお願い申し上げます。

研究題目 : 『クラウンエーテル積層膜によるイオン認識』
氏名 : 村岡雅弘氏
所属 : 大阪工業大学工学部応用化学科

研究題目 : 『準水系洗浄剤原料としてのグリセリンの可能性』
氏名 : 古濱裕樹氏
所属 : 神戸松蔭女子学院大学人間科学部